

令和3年度 社会福祉法人三社会事業報告

1 事業報告にあたって

令和元年度末から拡大を始めた新型コロナウイルス感染症は令和3年度に入っても終息に至りませんでした。

令和2年8月に引き渡しを受けた本部建物ですが、事務集約もならず、公益事業の訪問看護ステーションを始めることとなり、認可も得ることができました

支え合い会議、板橋区社会福祉法人施設等連絡会等のネットワークを通して地域の福祉ニーズを汲み取り、応えるための取組も年度半ばから再開されています。その話し合いの中から福祉施設は地域が被災した時の活動の拠点としての備えをすすめ、地域に周知していくこととなりました。

2 事業経営

【施設運営】

児童受託状況

・4月当初は定員未充足でスタートしたところもありましたが、まだ保育ニーズが高く、各園とも安定した状況の中で施設を運営することができるはずでした。

職員体制

・調布の3園と北区の2園は4月スタートに向けて何とか職員の確保が出来ましたが、平和保育園は一時保育の休止、光が丘わかば保育園は4月までに確保できなかっただけでなく、副主任の突然の死亡退職もあり、1歳1年保育の定員を大幅に減らすことで対処せざるを得ませんでした。

・王子北保育園渡辺定子氏が病気療養のため退職し、主任の平塚千査氏が園長に就任した。

新型コロナ関連

・新型コロナ感染症の拡がりから、調布3園、北区2園と光が丘わかば保育園が休園措置を取ることにしました。行政に対応が地域によって異なり複数回休園となったところもあります。

第三者評価

・今年度は仙川保育園・浮間東保育園が受審しました。

職場改善

・働き方改革の趣旨に則った職場環境の改善として、深大寺保育園でITC化の取組を行いました。

評価制度の定着

・職員が自身の将来像を描けるような評価制度の定着を図りました。

給与制度の変更

・評価制度に基づいた給与制度に変更し、意欲のあるものが報われる制度としました。

3 理事会

6回開催

6月 第1回 令和2年度事業報告、決算報告、評議員選任・解任委員の選任、評議員選任・解任委員会の開催、次期評議員の推薦、理事候補者の推薦、監事候補者の推薦、定時評議員会の招集、第2回理事会の招集

6月 第2回 理事長選任

9月 第3回 補正予算、給与規定の改定、王子北保育園の園長事業報告、定款変更、評議員会の招集

12月 第4回 補正予算

2月 第5回 補正予算、令和4年度の各施設長、公益事業部の給与規定、一時金の支給、資産運用

3月 第6回 補正予算、給与規定の改訂、育児・介護休業規則、経理規定、令和4年度事業計画、予算

4 評議員会

2回開催

6月 令和2年度決算報告 監査報告、役員を選任

10月 定款変更

5 園長会

毎月1回ZOOM開催、

6 主任会議

2ヶ月に1回開催

7 会計チェック

9月末、12月末、2月末に伊東税理士事務所で行う。